

第 82 回 幹 事 会

平成 2 1 年 1 0 月 1 日

日 本 学 術 会 議

第82回幹事会議事次第

日時：平成21年10月1日（木）14：00

- | | | |
|--------------|------|---|
| I 非公開審議事項 | 提案1 | 分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員の決定 |
| 1 委員会関係 | 提案2 | 部が直接統括する分野別委員会合同分科会の設置及び委員の決定 |
| 2 地区会議関係 | 提案3 | 地区会議の構成員の変更 |
| 3 外部委員候補者の推薦 | 提案4 | 外部委員候補者の推薦 |
| 4 選考関係 | 提案5 | 「補欠の連携会員の選考手続について」の決定について |
| 5 その他 | | 次期の会員・連携会員の改選について
年次報告書及び外部評価委員について
総会案件等について |
| | | |
| II 審議事項 | 提案6 | 日本学術会議協力学術研究団体の指定 |
| 1 団体等の指定 | 提案7 | 学術刊行物の指定 |
| | | |
| 2 国際会議関係 | 提案8 | 4th World Science Forum（第4回世界科学フォーラム）への会員の派遣 |
| | 提案9 | 平成21年度代表派遣実施計画の変更について |
| | | |
| 3 シンポジウム等 | 提案10 | 公開シンポジウム「食の信頼向上をめざして」 |
| | 提案11 | 歴史教育シンポジウム「現代史認識と歴史教育」PART V
現代史の方法をめぐって |
| | 提案12 | 公開シンポジウム「生殖補助医療と法」 |
| | | |
| | 提案13 | 公開シンポジウム「第2回日本の創薬力向上シンポジウム」 |
| | 提案14 | 子育て支援・少子化への政策対応に関するシンポジウム（仮題） |
| | 提案15 | 公開シンポジウム「計算科学シミュレーションシンポジウム」 |
| | 提案16 | 日本学術会議中部地区会議学術講演会 |
| | | |
| 4 イベント | 提案17 | 第17回かがわけん科学体験フェスティバル |
| | | |
| 5 後援 | 提案18 | 国内会議 |

III その他

資料2

第82回幹事会（10月1日）出席者一覧

会長	金澤 一郎
副会長	大垣 眞一郎
副会長	鈴木 興太郎
副会長	唐木 英明

第一部 部長	広渡 清吾
第一部 副部長	小林 良彰
第一部 幹事	木村 茂光
第一部 幹事	山本 眞鳥

第二部 部長	浅島 誠
第二部 副部長	北島 政樹
第二部 幹事	山本 正幸

第三部 部長	岩澤 康裕
第三部 副部長	後藤 俊夫
第三部 幹事	池田 駿介
第三部 幹事	海部 宣男

事務局長	竹林 義久
------	-------

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	1
2 審議付託等	2
3 賞等の推薦	2
4 委員会委員の辞任	3
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	4
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	5
3 機能別委員会の開催とその議題	6
4 分野別委員会の開催とその議題	8
5 課題別委員会の開催とその議題	18
6 サイエンスカフェの開催	20
7 総合科学技術会議報告	21
8 慶弔	22

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
7 月 23 日 (木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
7 月 26 日 (日)	第 14 回国際生物無機化学会議 ※ご挨拶	唐木副会長
7 月 27 日 (月)	第 36 回国際生理学会世界大会 ※ご挨拶	金澤会長
7 月 28 日 (火)	最先端研究開発支援WT	金澤会長
7 月 30 日 (木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
8 月 6 日 (木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
8 月 10 日 (月)	革新的技術推進費ヒアリング	金澤会長
8 月 11 日 (火)	最先端研究開発支援WT会合	金澤会長
8 月 15 日 (土)	全国戦没者追悼式	金澤会長
8 月 17 日 (月) ～21 日 (金)	最先端研究開発支援WT	金澤会長
8 月 18 日 (火)	市民公開シンポジウム「今、医療の最前線では？」 ※ご挨拶	唐木副会長
8 月 25 日 (火)	最先端研究開発支援WT会合	金澤会長
9 月 3 日 (木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
9 月 7 日 (月)	第 4 回世界トライボロジー会議 ※ご挨拶	金澤会長
9 月 8 日 (火) ～9 日 (水)	総合科技 S A B C 全体ヒアリング	金澤会長
9 月 9 日 (水)	シンポジウム「プタベスト宣言から 10 年 過去・現在・未来－社会における、社会のための科学を考える－ ※ご挨拶等	金澤会長、大垣副会長、鈴木副会長、唐木副会長、竹林局長、綱木次長
9 月 10 日 (木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
9 月 15 日 (火) ～16 日 (水)	I A P 執行委員会	金澤会長、唐木副会長、竹林局長、綱木次長
9 月 14 日 (月)	Dual Use について 英国ブライアン・ラパート准教授来訪	金澤会長、唐木副会長
9 月 15 日 (火)	科学技術・学術審議会総会	金澤会長
9 月 16 日 (水)	バングラデッシュ科学アカデミーとの友好協定締結調印式	金澤会長、唐木副会長、土居前副会長、綱木次長
9 月 17 日 (木) ～18 日 (金)	持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2009 ※ご挨拶等	金澤会長、大垣副会長、鈴木副会長、唐木副会長、竹林局長、綱木次長

9月17日(木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
9月24日(木)	総合科学技術会議有識者会合	金澤会長、竹林局長
9月29日(火)	文部科学省川端大臣との意見交換会	金澤会長、大垣副会長、鈴木副会長

2 審議付託等

件 名	申 請 者	審議付託先
第3回WFEO-JFES-JSCE合同国際シンポジウム－災害リスクマネジメント	社団法人日本工学会会長	第三部
「科学技術と産業」国際シンポジウム2009	独立行政法人日本貿易振興機構理事長	第三部
応用物理学会主催公開講演会 物理が切り開く先端医療－ここまで来た医療技術－	社団法人応用物理学会教育・公益事業委員会委員長	第二部 第三部
第4回日本社会福祉学会フォーラム	日本福祉学会会長	第一部
一般社団法人社会調査協会 特別講演会及びシンポジウム「社会調査データオーガニゼーションと調査の現状」	一般社団法人社会調査協会理事長	第一部
第7回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム	男女共同参画学協会連絡会第7期委員長	科学者委員会 第三部
関東工学教育協会シンポジウム	関東工学教育協会会長	第三部
第4回けいはんな光医療産業バレー拠点創出シンポジウム	財団法人関西文化学術研究都市推進機構	第二部
第3回日本化学連合シンポジウム「我が国の科学技術政策と日本化学連合への期待」	日本化学連合会長	第三部
日本学術会議協力学術研究団体の指定	国際生命情報科学会他	科学者委員会

3 賞等の推薦

件 名	照 会 先	備 考
フランス学士院ルイD財団賞受賞候補者選考委員	各部	第三部より推薦あり
フランス学士院ルイD財団賞	各部	照会中
第9回(2009年度)グリーン・サステイナブル ケミストリー賞	各部	照会中
食の新潟国際賞	各部	照会中
第15回「日経アジア賞」	各部	照会中

4 委員会委員の辞任

○ 労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全委員会

樋口 美雄（平成 21 年 7 月 31 日付）

○ 農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同 食の安全分科会

中西 友子（平成 21 年 9 月 7 日付け）

○ 土木工学・建築学委員会大規模地震災害総合対策分科会政策検討小委員会

細見 寛、増子 宏（平成 21 年 7 月 24 日付）

○ 法学委員会ファミリー・バイオレンス分科会

村井 敏邦（平成 21 年 9 月 17 日付）

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

- (1) **第一部拡大役員会（第6回）・日本の展望委員会 人文・社会科学作業分科会（第8回）合同会合（7月23日）**

①報告

- 1) 幹事会
- 2) 機能別委員会
- 3) 日本の展望・起草分科会
- 4) その他

②協議事項

- 1) 人文・社会科学作業分科会「日本の展望－人文・社会科学からの提言」（第1次案）について
- 2) その他

- (2) **第三部拡大役員会（第10回）・日本の展望委員会 理学・工学作業分科会（第5回）合同会議（7月24日）**

- ①日本の展望について ②数物・工学系教育の強化について
- ③理学・工学系学協会連絡協議会（仮称）について
- ④第三部発出の提言等の査読について ⑤WEC2015の誘致について
- ⑥夏季部会について ⑦日本学術会議ホームページ更新等の責任体制について
- ⑧その他

- (3) **第一部夏季部会（7月25日～26日）**

- ①「日本の展望」人文・社会科学作業分科会報告案の検討
 - 1) 各分野別委員会からの報告
 - 2) 人文・社会科学作業分科会からの報告
 - 3) 審議
- ②「日本の展望」作成活動についての今後のスケジュール
- ③その他
- ④幹事会・各委員会からの報告
- ⑤学士力に関する課題別委員会からの報告と討論
- ⑥4月総会以降の第1部の活動の総括と今後の課題について
- ⑦その他

- (4) **第三部会（第3回）（8月11日～12日）**

- ①「日本の展望委員会」への取り組みについて
分野別委員会報告、共通課題、緊急課題

- ②数物・技術系教育への取り組み ③学協会との連携策について
- ④「科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会」の検討状況
- ⑤「大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」の検討状況
- ⑥「科学者委員会 学術誌問題検討分科会」の検討状況
- ⑦「大学進学基礎学力認定試験」の提案 ⑧その他

(5) **第二部会** (第4回) (8月18日)

- ①「日本の展望委員会」への取り組みについて ②その他

(6) **第三部拡大役員会** (第12回) (9月25日)

- ①日本の展望について ②その他

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) **日本の展望委員会 地球環境問題分科会** (第7回) (7月24日)

- ①報告書のとりまとめ方について ②提言案について ③その他

(2) **日本の展望委員会 基礎科学の長期展望分科会** (第9回) (7月27日)

- ①報告書(案)とりまとめについて ②その他

(3) **日本の展望委員会 大学と人材分科会** (第6回) (7月28日)

- ①報告(日本の展望委員会ほか) ②話題提供(天野郁夫連携会員)
- ③提言案について ④その他

(4) **日本の展望委員会 起草分科会** (第7回) (8月14日)

- ①「日本の展望—学術からの提言2010(素案)」(草案)の検討
- ②13分科会から提出された報告書の検討及びこれを踏まえて「日本の展望—学術からの提言2010(素案)」(第一次案)作成に向けての最終執筆・作業手順の確認
- ③「第4期科学技術基本計画への日本学術会議の提言」の構成案・執筆分担の検討 ④今後の進め方について ⑤その他

(5) **日本の展望委員会** (第7回) (8月14日)

- ①「日本の展望—学術からの提言2010(素案)」(草案)の検討
- ②13分科会から提出された報告書の検討及びこれを踏まえて「日本の展望—学術からの提言2010(素案)」(第一次案)作成に向けての最終執筆・作業手順の確認
- ③「第4期科学技術基本計画への日本学術会議の提言」の構成案・執筆分担の検討 ④今後の進め方について ⑤その他

(6) 日本の展望委員会 起草分科会 (第8回) (9月2日)

- ①「日本の展望委員会－学術からの提言2010 (素案)」(第一次案)の検討
- ②「第4期科学技術基本計画への日本学術会議の提言」の構成案・執筆分担の確認
- ③今後の進め方について
- ④その他

(7) 日本の展望委員会 基礎科学の長期展望分科会 (第10回) (9月7日)

- ①報告書(案)とりまとめについて
- ②その他

(8) 日本の展望委員会 起草分科会 (第9回) (9月10日)

- ①「日本の展望－学術からの提言2010 (素案)」(最終案)の検討
- ②今後の進め方について
- ③その他

(9) 日本の展望委員会 (第8回) (9月10日)

- ①「日本の展望－学術からの提言2010 (素案)」(最終案)の検討
- ②その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学者委員会 知的財産検討分科会 (第2回) (7月31日)

- ①委員等からのヒアリング
- ②大学からの知財創出を容易にする特許制度について
- ③報告書取りまとめの方針について
- ④今後の進め方について
- ⑤その他

(2) 科学者委員会 学術誌問題検討分科会 (第4回) (7月31日)

- ①報告書骨子案・素案の検討について
- ②今後の進め方について
- ③その他

(3) 科学と社会委員会 科学力増進分科会 (第8回) (8月5日)

- ①サイエンスアゴラ2009について
- ②サイエンスカフェについて
- ③今期活動について
- ④その他

(4) 科学者委員会 広報分科会 (第6回) (8月6日)

- ①日本学術会議の広報活動について
- ②『学術の動向』への編集協力について

(5) 科学者委員会 学術誌問題検討分科会 (第5回) (8月20日)

- ①報告書素案の検討について
- ②今後の進め方について
- ③その他

(6) 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会 (第6回) (8月26日)

- ①生命科学分野ヒアリング
- ②委員からの提案
- ③10月総会における中間報告または検討状況の報告について
- ④今後の進め方について
- ⑤その他

- (7) 科学者委員会 学術体制分科会 (第2回) (9月7日)
①学術推進とわが国の税制の問題点について ②今後の進め方について
③その他
- (8) 選考委員会 (第4回) (9月8日)
①補欠の連携会員の選考手続について ②平成23年10月の会員及び連携会員の改選に向けて ③その他
- (9) 科学者委員会 学協会の機能強化方策検討等分科会 (第7回)、
学術団体のあり方に関する調査研究小委員会 (第5回) 合同会合 (9月10日)
①新公益法人法における税制上の問題について ②今後の検討課題について
③その他
- (10) 科学者委員会 学術誌問題検討分科会 (第6回) (9月14日)
①報告書素案のとりまとめ ②今後の進め方について ③その他
- (11) 科学者委員会 学術誌問題検討分科会拡大役員会 (第1回) (9月16日)
①国立情報学研究所、科学技術振興機構及び国立国会図書館との打合せ
③その他
- (12) 科学と社会委員会 科学力増進分科会 (第9回) (9月30日)
①サイエンスアゴラ2009について ②サイエンスカフェについて
③今期活動について ④その他
- (13) 科学者委員会 知的財産検討分科会 (第3回) (9月25日)
①委員等からのヒアリング ②報告書(提言I)案の審議 ③シンポジウムの内容について
- (14) 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会 (第7回) (9月28日)
①生命科学分野、理工学分野ヒアリング ②10月総会における中間報告または検討状況の報告について ③今後の進め方について ④その他
- (15) 科学者委員会 (第14回) (9月28日)
①各分科会の審議経過報告 ②協力学術研究団体の指定 ③学術刊行物の指定
④中部地区会議主催公開講演会 ⑤地区会議の構成員の変更
- (16) 国際委員会 国際対応戦略立案分科会 (第3回) (9月30日)
① 国際対応分科会の自己点検報告書の検討・評価について ②新規に加入する国際団体の希望調査について ③その他

(17) 科学と社会委員会 年次報告等検討分科会 (第8回) (9月30日)

①年次報告書(案)について ②今後の外部評価の進め方について ③その他

「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2009 －食料のグローバルな安全保障－」

“International Conference on Science and Technology for Sustainability 2009
－ Global Food Security and Sustainability - “

結果概要

平成21年9月18日

日本学術会議事務局

1. 日 程 9月17日(木)～18日(金)

2. 場 所 日本学術会議 講堂

3. 主 催 日本学術会議

4. 参加者 2日間で延べ約180人
うち講演者15人(うち海外8人(5カ国))

5. 概要

日本学術会議が主催する「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2009」が、9月17日(木)、18日(金)の両日に日本学術会議講堂で開催され、延べ約180人が参加しました。

第7回目となる今回は、「食料のグローバルな安全保障」に焦点を絞り、Rattan Lal 米国オハイオ州立大学環境天然資源研究科教授と大塚 啓二郎 財団法人国際開発高等教育機構 GRIPS/FASID 国際開発プログラムプログラムディレクターの基調講演の後、3つのセッション(畜産の持続可能な発展、海洋生態系と水産食資源の持続可能性、食糧安全保障と持続的作物生産)を実施し、各セッションとも活発な議論が行われ、会議は盛況のうちに終了しました。

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 社会学委員会 メディア・文化研究分科会 (第4回) (7月23日)

①メディア・文化研究分科会の今後の活動について ②その他

- (2) 法学委員会 「リスク社会と法」分科会 (第3回) (7月24日)
①報告書案の検討 ②その他
- (3) 政治学委員会 国際政治分科会 (第1回) (7月30日)
①委員長あいさつ ②これまでの分科会活動の経緯
③今後の研究活動について ④その他
- (4) 心理学・教育学委員会 法と心理学分科会 (第3回) (8月5日)
①司法面接について ②その他
- (5) 史学委員会 文化財の保護と活用に関する分科会 (第1回) (8月12日)
①委員長・副委員長・幹事の決定 ②活動方針 ③その他
- (6) 史学委員会 日本の展望史学分科会 (第3回) (8月13日)
①「日本の展望、史学委員会報告書最終稿作成のための審議」 ②その他
- (7) 社会学委員会 社会福祉学分科会 (第4回) (8月17日)
①今後の進め方 ②その他
- (8) 社会学委員会 福祉職・介護職育成分科会 (第5回) (8月17日)
①提言のまとめについて ②その他
- (9) 社会学委員会 (第5回)・日本の展望社会学分科会 (第4回) 合同会合
(8月17日)
①日本の展望 社会学委員会の展望(案)について ②その他
- (10) 哲学委員会 日本の展望哲学分科会 (第5回) (8月20日)
①「報告素案」と「日本の展望—人文・社会科学からの提言」について
②「最終報告案」の検討 ③その他
- (11) 史学委員会 科学史上の重要理論の現代的影響検討分科会
(第2回) (8月21日)
①経過報告
②シンポ(公開講演会)の準備
1) プログラムの決定
2) 共催者について
3) 資料展示について
4) 準備日程と役割分担について

③その他

(12) 地域研究委員会 地理教育分科会 (第1回) (8月21日)

- ①分科会役員の選出について ②特任連携会員候補者について
- ③今後の活動について ④その他

(13) 史学委員会 歴史認識・歴史教育に関する分科会 (第3回) (9月2日)

- ①「大阪大学における世界史教育について」 報告者 秋田 茂氏 (連携会員)
- ②その他

(14) 心理学・教育学委員会 心理学教育プログラム検討分科会
(第4回) (9月7日)

- ①現在の中高等教育の諸教化で扱われている心理学的な内容の問題点
- ②日本心理学会73回大会シンポジウムと我が国の心理学教育の動向
- ③国家資格に関わる心理学界の動向 ④その他

(15) 法学委員会 「グローバル化と法」分科会 (第4回) (9月7日)

- ①報告：留学生に対する法学教育について (鮎京委員) ②その他

(16) 法学委員会 生殖補助医療と法分科会 (第4回) (9月8日)

- ①島藺委員による報告 ②その他

(17) 法学委員会 「公の構造変化」分科会 (第4回) (9月11日)

- ①都市計画法制度について (報告者：吉田委員、見上委員) ②その他

(18) 哲学委員会 哲学・倫理・宗教教育分科会 (第5回) (9月13日)

- ①パネルの内容の検討について
- ②哲学委員会シンポジウム申し込みの内容について ③その他

(19) 社会学委員会 ジェンダー研究分科会 (第4回) (9月16日)

- ①話題提供：江原由美子委員「女性の貧困化について」
- ②公開講演会のテーマについて ③その他

(20) 法学委員会 ファミリー・バイオレンス分科会 (第3回) (9月17日)

- ①報告：林美月子委員「DVと刑法」 ②その他

(21) 法学委員会 「リスク社会と法」分科会 (第4回) (9月18日)

- ①報告書案の検討 ②その他

(22) 史学委員会 歴史学とジェンダーに関する分科会 (第4回) (9月18日)

①シンポジウムの運営と準備報告について ②その他

(23) 言語・文学委員会 科学と日本語分科会 (第4回) (9月24日)

①「IT言語と日本語について」(報告者 定延俊之氏) ②その他

(24) 言語・文学委員会 文化の邂逅と言語分科会 (第3回) (9月24日)

①日本における国際共通語の影響について ②その他

(25) 言語・文学委員会 古典文化と言語分科会 (第4回) (9月24日)

①「日本の展望」言語・文学分科会の中間報告について ②その他

(26) 言語・文学委員会 科学と日本語分科会 (第4回)、文化の邂逅と言語分科会 (第3回)、古典文化と言語分科会 (第4回) 合同会合 (9月24日)

①大学の教養教育について ②中学・高校の外国語教育について

③科学者委員会学術誌問題分科会の提案骨子について
(報告者 永井裕子特別連携会員)

(27) 社会学委員会・経済学委員会合同 包摂的社会政策に関する多角的検討
分科会 (第4回) (9月25日)

①報告事項 1)「提言」その後 2) その他

②審議事項 1) 次回シンポジウムについて 2) その他

(28) 経済学委員会 IEHA分科会 (第2回) (9月27日)

①ユトレヒト会議の総括と2012年の次回会議の取組 ②その他

(29) 济学委員会 現代経済政策史資料適正保存促進分科会

(第6回) (9月28日)

①韓国の公文書の状況についての調査報告と議論 ②その他

第二部担当

(1) 農学委員会 林学分科会 (第2回) (7月24日)

①今期の分科会の活動について ②その他

(2) 農学委員会・食料科学委員会合同 CIGR分科会 (第3回) (7月27日)

①CIGR国際シンポジウム2011の推進について

1) CIGR first circularについて

2) 組織委員会・実行委員会について

3) 予算案について

②その他

(3) 健康・生活科学委員会 生活科学分科会 (第5回) (7月27日)

①第21期の活動について ②その他

(4) 農学委員会 風送大気物質問題分科会 (第4回) (7月28日)

①黄砂・大気汚染に関する提言案の検討 ②今後の分科会の推進方向について
③その他

(5) 基礎医学委員会、健康・生活科学委員会合同 パブリックヘルス科学分科会
(第3回) (7月28日)

①第21期パブリックヘルス科学分科会からの提言準備について<審議事項>

- 1) 社会健康格差と健康
- 2) 公衆衛生大学院の課題
- 3) いわゆる健康食品の regulation について
- 4) 政府統計・行政資料の利活用の促進について
(第20期提言への追加の可能性)

5) その他

②課題別委員会「労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全」について
<報告事項>

③「公衆衛生学関連協会連合」のその後の活動状況について<報告事項>

④その他

(6) 健康・生活科学委員会 高齢者の健康分科会 (第3回) (7月30日)

①今後の活動について ②シンポジウムの企画について ③その他

(7) 健康・生活科学委員会 看護学分科会 (第4回) (8月6日)

①医師と看護師の役割分担に関する調査報告 (太田委員)

②我が国のAPN検討 (各看護領域からのプレゼンテーション)

※ANP導入の効果、安全性、質の保証、法的な裏付け、教育制度などの
観点で議論の予定

③今後の作業計画 ④その他

(8) 農学委員会 農業経済学分科会 (第3回) (8月10日)

①北東アジアにおける経済連携強化に関する提言内容の検討 ②その他

(9) 臨床医学委員会 感覚器分科会 (第3回) (8月11日)

①本日の市民公開講座について ②今後の活動について ③その他

(10) 農学委員会・食料科学委員会合同 遺伝子組換え作物分科会

(第2回) (8月11日)

①各自見解のとりまとめについて ②今後のスケジュールについて ③その他

(11) 農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS分科会 (第2回) (8月17日)

① IUNS分科会活動報告について

② IUNS関係

1) Fellowの推薦

2) Living Legend

3) IUNS総会への代表者派遣

③ IUNS若手 leadership ワークショップの件

④ FANS関係の報告

1) アジア栄養学会議 (ACN2015) 日本誘致の件

⑤その他

(12) 臨床医学委員会 身体機能回復分科会 (第2回) (8月19日)

①形成外科領域の現状と問題点について (鈴木委員)

②歯科・口腔外科領域の現状と問題点について (山根委員) ③その他

(13) 応用生物学委員会 (第5回) (8月20日)

①サイエンスアゴラについて

②COP10に向けた活動、特に応用生物学委員会からの提言について

③INCN事務局のヒアリング ④その他

(14) 基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 進化・系統学分科会

(第3回) (8月22日)

①ダーウィン生誕200周年記念公開シンポジウム (09年8月22日[土]

13時-17時) の実施 ②「日本の展望」の本作文の提出について

③第21期の当分科会による報告書の作成プラン ④その他

(15) 基礎生物学委員会・応用生物学委員会・農学委員会合同 植物科学分科会

(第2回) (8月27日)

①GM植物に関する報告書について ②今後の活動方針について ③その他

(16) 臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 生活習慣病対策分科会

(第3回) (8月31日)

①日本学術会議 (生活習慣病対策分科会) 共催・後援のシンポジウム企画構想について ②シンポジウム特集号の出版計画案について

③分科会名称の変更について (継続議題) ④その他

(17) 農学委員会 応用昆虫学分科会 (第3回) (9月4日)

- ①第21期1年目年次報告について
- ②昆虫科学連合準備委員会の活動状況の報告
- ③分科会活動の具体的計画について ④その他

(18) **歯学委員会 基礎系歯学分科会** (第2回) (9月10日)

- ①日本学術会議シンポジウムについて ②今後の活動について ③その他

(19) **臨床医学委員会 障害者との共生分科会** (第4回) (9月14日)

- ①内部障害問題について ②各小委員会報告について ③その他

(20) **健康・生活科学委員会 高齢者の健康分科会** (第4回) (9月18日)

- ①シンポジウムの企画案について ②報告書の内容について ③その他

(21) **基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 生物科学分科会**

(第1回) (9月24日)

- ①委員長、副委員長、幹事の選出 ②日本の展望の現状
- ③第四期科学技術基本計画への対応 ④ライフサイエンスとしての現状と課題
- ⑤その他

(22) **歯学委員会 臨床系歯学分科会** (第3回) (9月27日)

- ①「歯科医療制に関する検討分科会」の進め方について
- ②臨床系歯学分科会の今後の展望について ③「日本の展望」に関する意見交換
- ④その他

(23) **健康・生活科学委員会 生活科学分科会** (第6回) (9月28日)

- ①シンポジウムについて ②生活科学系コンソーシアムについて ③その他

(24) **農学委員会 農業生産環境工学分科会** (第4回) (9月29日)

- ①遺伝子組換え実験施設の検討について ②農業環境工学教育の課題について
- ③その他

(25) **基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同 自然人類学分科会**

(第2回) (9月30日)

- ①日本の展望案への本分科会の貢献について ②人類学の教育について
- ③サイエンスカフェの開催について ④その他

(26) **健康・生活科学委員会** (第6回) (10月1日)

- ①「日本の展望」委員会報告書案について ②その他

第三部担当

(1) 土木工学・建築学委員会 大規模地震災害総合対策分科会

(第4回) (7月28日)

- ① 運上茂樹特別委員より土木研究所の取組について講演
- ② 6のワーキンググループによる活動 ③ 分科会委員からの意見・提案
- ④ 日本学術会議公開講演会の紹介 ⑤ その他

(2) 地球惑星科学委員会 INQUA分科会 (第2回) (7月29日)

- ① INQUA大会日本招致の準備について ② その他

(3) 機械工学委員会 ロボット学分科会 (第2回) (7月29日)

- ① 活動方針について ② ロボット研究のあるべき姿について ③ その他

(4) 総合工学委員会 工学基盤における知の統合分科会 (第4回) (7月30日)

- ① 「知の統合体系化小委員会」からの報告 (川村委員)
- ② 「知の統合推進小委員会」からの報告 (原委員)
- ③ 「知の統合のための人材育成」に関して話題提供 (佐野委員)
- ④ 「日本の展望 (知の統合関係)」について (矢川委員) ⑤ その他

(5) 物理学委員会 IAU分科会 (第6回)、物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会 (第6回) 合同分科会 (7月30日)

- ① 長期計画の検討 ② その他

(6) 地球惑星科学委員会 COSPAR分科会 (第1回) (7月30日)

- ① 役員の選出 ② 特任連携会員申請の承認 ③ COSPAR Award 候補
- ④ 宇宙基本計画について ⑤ 2010年総会に向けての活動
- ⑥ (報告) ISTS 2009 ⑦ その他

(7) 機械工学委員会 機械工学企画分科会 (第4回) (7月31日)

- ① 新委員紹介 ② 報告 (シンポジウム企画、初等中等教育検討、各分科会)
- ③ 日本の展望について ④ 今後の活動について ⑤ その他

(8) 電気電子工学委員会 URSI分科会 (第2回) (7月31日)

- ① URSI分科会の活動について
 - 1) 日本学術会議第21期の小委員会構成について
 - 2) 日本学術会議への自己点検評価書の提出について
 - 3) URSI本部への分担金支出について
 - 4) その他
- ② URSI分科会関連組織・役職等の英文表記について
- ③ 2013年URSI電磁界理論に関する国際シンポジウム (URSI EMTS 2013) の日本開催について

- ④国際電波科学連合公開シンポジウムの開催について
- ⑤2010年アジア・太平洋電波科学会議（AP-RASC '10）の
日本開催について
 - 1) 趣意書について
 - 2) 準備委員会、論文委員会、事務局会議での審議状況について
 - 3) 電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティへの共同主催申請に
ついて

(9) 総合工学委員会・電気電子工学委員会合同 IFAC分科会
(第4回) (8月11日)

- ①国際対応分科会の自己点検評価書と今後の対応
- ②IFAC Council Meeting & Related Meetingにおける審議内容の報告
- ③2017 IFAC World Congress招致のビッド結果と
本選への対応 ④その他

(10) 化学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・電気電子工学委員会・
材料工学委員会合同 マイクロ・ナノエンジニアリング分科会
(第1回) (8月20日)

- ①委員長、副委員長、幹事等の選出 ②今後の活動について ③その他

(11) 地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会 (第4回) (8月21日)

- ①「日本の展望」について ②「地球人間圏科学」について
- ③公開シンポジウムについて ④今後の活動について ⑤その他

(12) 土木工学・建築学委員会 拡大役員会 (第5回) (8月24日)

- ①「日本の展望」及び「緊急課題提言」について ②分科会の活動状況報告
- ③その他

(13) 地球惑星科学委員会 IUIGS分科会 (第3回) (8月28日)

- ①自己点検活動報告について
- ②Planet Earth Lisbon 2009について
- ③第四紀定義問題について ④小委員会報告 ⑤その他

(14) 土木工学・建築学委員会 地球環境の変化に伴う水害・土砂災害への対応
分科会 (第3回) (8月31日)

- ①今後の分科会の活動方針について ②その他

(15) 総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 WFE0分科会
(第5回) (8月31日)

- ①WECの日本招致について ②DRMに関する取り組み
- ③第3回WFO-JFE-JSCE国際シンポジウムについて ④その他

(16) **総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会** (第2回) (9月4日)

- ①話題提供：向殿委員「安全の理念」
- ②話題提供：原子力安全基盤機構 青木英人氏「放射線の安全基準」
- ③学術の動向特集記事紹介 ④小委員会活動報告
- ⑤安全工学シンポジウム報告 ⑥分科会における今後の検討の進め方
- ⑦その他

(17) **物理学委員会 素粒子物理学・原子核物理学分科会** (第3回) (9月7日)

- ①物理学委員会報告(学術会議の動向(夏季部会の報告)、「日本の展望」のなど)
- ②「物理学分野の展望」の素核の部分について
- ③6月の大型計画シンポジウムを受けて、今後の活動方針 ④その他

(18) **地球惑星科学委員会 IMA分科会** (第2回) (9月7日)

- ①議事録の承認 ②2009年度のIMA分科会の活動について
- ③2010年度のIMA総会(ブタペスト)の準備について
セッション提案、コンビーナー
- ④IMAの各コミッションの報告について
- ⑤地球惑星の物質科学の振興と国際発信について ⑥その他

(19) **情報学委員会 国際サイエンスデータ分科会** (第2回) (9月9日)

- ①国際サイエンスデータ分科会第1回幹事会(2009年7月1日開催)の報告
- ②第21期での活動について
 - 1) CODATAについて
 - 2) ワールドデータセンターとICSUについて
- ③分科会からの提言・提案などについて ④その他

(20) **情報学委員会 ウェブ・メディア社会基盤分科会** (第4回) (9月25日)

- ①ウェブ上での書籍内容・公開に関する意見交換 ②その他

(21) **健康・生活科学委員会・環境学委員会合同 環境リスク分科会**
(第3回) (9月11日)

- ①日本の展望 環境学委員会からの報告(案)について ②話題提供：有菌委員
- ③話題提供：益永委員 ④話題提供：吉村委員 ⑤その他

(22) **土木工学・建築学委員会 景観と文化分科会** (第4回) (9月14日)

- ①提言でとりあげる内容について ②話題提供（小澤先生・小林先生）
- ③その他

(23) 土木工学・建築学委員会 国土と環境分科会（第3回）（9月14日）

- ①研究事例紹介1：浜松地域・天竜川流域の地域再生（大西）
- ②研究事例紹介2：地形則に基づく流域圏の社会構造分析（道奥）
- ③自然共生型流域圏・地域再生の提言に関する審議 ④その他

(24) 土木工学・建築学委員会 学際連携分科会（第1回）（9月16日）

- ①役員の選出 ②経過説明 ③「日本の展望」に関する進捗状況
- ③関連学協会との連携について
- ④全体会議（12月18日）に向けた活動について ⑤その他

(25) 総合工学委員会 巨大複雑系社会経済システムの創成力を考える分科会
（第5回）（9月18日）

- ①1年間の分科会活動報告 ②日本の展望中間報告
- ③各タスクの検討状況報告について
- タスク1：俯瞰型人材育成について（教育論・教育システム）
- タスク2：課題解決型研究のファンディングの仕組みについて
- タスク3：価値創成について
- タスク4：設計法について
- ④その他

(26) 化学委員会 分析化学分科会（第3回）（9月28日）

- ①シンポジウムについて ②世界化学年への参加について ③その他

(27) 情報学委員会 セキュリティ・ディペンダビリティ分科会
（第3回）（9月28日）

- ①提言と今後の情報セキュリティ政策について
ー情報セキュリティ教育を中心としてー
- ②今後の活動方針について ③その他

(28) 数理学委員会（第3回）（9月29日）

- ①日本の展望について ②その他

(29) 数理学委員会 数学教育分科会（第2回）（9月29日）

- ①EARCOME 5の開催について ②学習指導要領の改訂について
- ③学士の質保証について ④大学での数学教育について ⑤その他

5 課題別委員会の開催とその議題

- (1) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 大学と職業との接続検討分科会 (第5回) (7月28日)
①今後の検討の方向性について ②その他
- (2) 労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全委員会 (第1回) (7月31日)
①出席者紹介 ②委員長、副委員長、幹事の選出 ③委員会設置理由説明
④今後の進め方について ⑤その他
- (3) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 大学と職業との接続検討分科会 役員会 (第2回) (8月4日)
①今後の検討の方向性について ②その他
- (4) 人間の安全保障とジェンダー委員会 (第2回) (8月13日)
①新委員の紹介 ②ヒアリング ③委員の追加について ④その他
- (5) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 教養教育・共通教育検討分科会 (第10回)・日本の展望委員会 知の創造分科会 (第8回) 合同分科会 (8月6日)
①日本の展望委員会報告(案)について ②今後の検討の方向性について
③その他
- (6) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 質保証枠組み検討分科会 (第8回) (8月10日)
①今後の検討の方向性について ②その他
- (7) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 大学と職業との接続検討分科会 (第6回) (8月21日)
①今後の検討の方向性について ②その他
- (8) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 質保証枠組み検討分科会 (第9回) (8月31日)
①分野別の参照基準について ②今後の検討の方向性について ③その他
- (9) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 教養教育・共通教育検討分科会 (第11回)・日本の展望委員会 知の創造分科会 (第9回) 合同分科会 (9月1日)
①日本の展望委員会報告(案)について ②今後の検討の方向性について
③その他
- (10) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会

大学と職業との接続検討分科会（第7回）（9月10日）

- ①今後の検討の方向性について ②その他

(11) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 質保証枠組み検討分科会
役員会（第2回）（9月11日）

- ①公開講演会の開催について ②その他

(12) 労働雇用環境と働く人の生活・健康・安全委員会（第2回）（9月15日）

- ①新規委員の紹介 ②現状と課題について－各委員の専門的な見地からの報告
（草柳委員、川上委員、清水委員、和田委員、宮下委員）

- ②今後の審議の進め方について ③その他

【報告事項】①課題別委員会年次報告 ②その他

(13) 人間の安全保障とジェンダー委員会（第3回）（9月28日）

- ①新委員の紹介 ②ヒアリング ③その他

(14) 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会 大学と職業との接続検討
分科会（第8回）（9月30日）

- ①今後の検討の方向性について ②その他

6 サイエンスカフェの開催

(1) 7月24日（金） 19:00～20:30

場 所：文部科学省情報ひろばラウンジ

テーマ：100%安全な食品がほしい！

講 師：唐木 英明（日本学術会議副会長 東京大学名誉教授）

(2) 8月8日（土） 15:30～18:00

場 所：三鷹ネットワーク大学

テーマ：サイエンス・リテラシー講座 第4回「生命科学の歩んできた道：
生命の不確実性と多様性」～リテラシー力養成講座～

講 師：本田 孔士（日本学術会議連携会員 京都大学名誉教授）

(3) 8月8日（土） 18:30～20:30

場 所：三鷹ネットワーク大学

テーマ：サイエンス・リテラシー・カフェ

野菜の化学・あなたは野菜を食べていますか？

講 師：唐木 英明（日本学術会議副会長 東京大学名誉教授）

(4) 8月28日（金） 19:00～20:30

場 所：文部科学省情報ひろばラウンジ

テーマ：身体の考古学：エピジェネティックスとiPS細胞

講師：西川 伸一（理化学研究所発生・再生科学総合研究センター副センター長）

本田 孔士（日本学術会議連携会員 大阪赤十字病院 病院長）

（5）9月18日（金） 18：30～20：30

場所：サロンド富山房Folio

テーマ：細胞が示す老化の足跡

講師：加治 和彦（元静岡県立大学教授）

室伏 きみ子（日本学術会議第二部会員 お茶の水女子大学教授）

（6）9月25日（金） 19：00～20：30

場所：文部科学省情報ひろばラウンジ

テーマ：2050年には医薬品市場の1／3を奪う再生医療

講師：大和 雅之（東京女子医科大学教授）

竹縄 忠臣（日本学術会議第二部会員 神戸大学大学院医学系研究科教授
東京大学名誉教授）

7 総合科学技術会議報告

1. 本会議

（第83回）

7月24日

- （1）諮問第9号「ヒトES細胞の樹立及び分配に関する指針について」に対する
答申及び諮問第10号「ヒトES細胞の使用に関する指針について」に対する
答申について

（第84回）

9月4日

- （1）諮問第11号「科学技術に関する基本政策について」
（2）独立行政法人日本学術振興会の中期目標・中期計画等の変更について
（3）最先端研究開発支援プログラムの中心研究者及び研究課題について

2. 専門調査会

なし

3. その他

○最先端研究開発支援会議（第2回） 9月4日

- (1) 中心研究者案及び研究課題案について
- (2) その他

○最先端研究開発支援会議（第3回） 9月4日

- (1) 中心研究者及び研究課題の決定について（報告）
- (2) 先端研究助成基金の運用に係る方針（案）について
- (3) 研究支援担当機関の公募及び選定の方針（案）について
- (4) 研究支援担当機関の公募のスケジュール（案）について
- (5) その他

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

・	7月23日	*会長出席
・	7月30日	*会長出席
・	8月 6日	*会長欠席
・	8月13日	*会長出席
・	8月20日	*会長出席
・	8月27日	*会長出席
・	9月 3日	*会長出席
・	9月10日	*会長出席
・	9月17日	*会長出席
・	9月24日	*会長出席
・	10月 1日	*会長出席予定

8 慶弔

○ご逝去

長谷川 正安（はせがわまさやす）86歳 8月13日 第8～第10期会員
名古屋大学名誉教授

赤池 弘次（あかいけひろつぐ）81歳 8月4日 第20～第21期連携会員
情報・システム研究機構統計数理研究所名誉教授・元所長

下村 康正（しもむらやすまさ）84歳 8月18日 第11～第12期会員
中央大学名誉教授

審 議 事 項

		頁
Ⅱ 審議事項		
1 団体等の指定	提案6 日本学術会議協力学術研究団体の指定	1
	提案7 学術刊行物の指定	3
2 国際会議関係	提案8 4th World Science Forum（第4回世界科学フォーラム）への会員の派遣	4
	提案9 平成21年度代表派遣実施計画の変更について	6
3 シンポジウム等	提案10 公開シンポジウム「食の信頼向上をめざして」	8
	提案11 歴史教育シンポジウム「現代史認識と歴史教育」PART V 現代史の方法をめぐって	10
	提案12 公開シンポジウム「生殖補助医療と法」	12
	提案13 公開シンポジウム「第2回日本の創薬力向上シンポジウム」	13
	提案14 子育て支援・少子化への政策対応に関するシンポジウム（仮題）	15
	提案15 公開シンポジウム「計算科学シミュレーションシンポジウム」	17
	提案16 日本学術会議中部地区会議学術講演会	19
4 イベント	提案17 第17回かがわけん科学体験フェスティバル	20
5 後援	提案18 国内会議	22
Ⅲ その他		

6	
幹事会	8 2

提 案

日本学術会議協力学術研究団体の指定

1. 提 案 者 会 長
2. 議 案 日本学術会議協力学術研究団体の審査結果を回答すること
3. 提 案 理 由 日本学術会議協力学術研究団体への新規申し込みのあった団体について、科学者委員会の意見に基づき、下記のとおり回答すること
としたい。

記

- 指定することを適当と認める。

(申請団体名)

臨床法学教育学会
国際アジア共同体学会
日本台湾学会
日本ルイス・キャロル協会
交通権学会

- 指定することを適当と認めない。

(申請団体名)

危機管理システム研究学会

理由：学術研究団体の運営が特定の企業によって主に担っていると認められ、日本学術会議協力学術研究団体の指定に係る必要な要件及び手続 2 (3)に掲げる要件「学術研究団体の運営が研究者自身によって行われている」に該当しないため

団体の概要

- ・ 臨床法学教育学会
法科大学院における臨床法学教育の実践と研究を促進し、臨床法学教育に従事する者及び臨床法学教育に関心を有する者の交流と親睦を図ることによって、日本における法科大学院教育の発展に奇与することを目的としている。
なお、臨床法学教育とは、現実の依頼人に対し学生が法曹資格を有する教員の指導監督の下に法律サービスを提供するリーガル・クリニック、現実の実案を教育目的に応じて加工し教材として用いるシミュレーション、現実の法務活動を行う法律事務所・企業法務部・行政機関・各種N G O等に学生を派遣するエクスターンシップ、法律相談、法情報調査、法文書作成及びそれらに関連する法学教育の方法を意味する。
- ・ 国際アジア共同体学会
東アジア共同体の構築に向けて、アジア域内共通の公共政策課題を国際的視座に立って学術研究し、その成果を社会に啓蒙し、その実現に奇与することを目的としている。
- ・ 日本台湾学会
日本及びその他地域において、学際的な地域研究としての台湾研究を志向する研究者によって組織され、研究者間の相互交流と協力を図り、研究資源の有効利用を進めることを通じて、日本における台湾研究の充実・発展に努めることを目的としている。
- ・ 日本ルイス・キャロル協会
ルイス・キャロルとアリスの世界に真摯な関心を有する者、あるいは、その研究に情熱を傾けている者が、国内及び海外において人的連携を保つことにより、相互の親睦を図り、互いに研究の成果を発表しあい、キョロリアンとして国際的に想像力あふれた活動をするために、喜びを共有し、協力し、啓発しあうことを目的としている。
- ・ 交通権学会
交通権、交通問題に関する研究とその成果の普及、及び会員の協力と交流を図ることを目的としている。

7	
幹事会	8 2

提 案

学術刊行物の指定

1. 提 案 者 会 長
2. 議 案 学術刊行物の審査結果を回答すること
3. 提 案 理 由 学術刊行物への新規申し込みのあった刊行物について、科学者委員会の意見に基づき、下記のとおり回答することとしたい。

記

- 指定することを適当と認める。

(申請団体名)

建築史学

建築史学会

生物試料分析

生物試料分析科学会

伊那民俗研究

柳田國男記念伊那民俗学研究所

薬剤疫学

日本薬剤疫学会

解釈

解釈学会

以上

8	
幹事会	82

提 案

4th World Science Forum（第4回世界科学フォーラム）への会員の派遣

- 1 提案者 国際委員会委員長
- 2 議 案 標記について、下記のとおり承認すること。
- 3 提案理由 4th World Science Forum（第4回世界科学フォーラム）に以下のとおり会員を派遣することとしたい。
- 4 派遣者 金澤一郎日本学術会議会長
武市正人第三部会員
- 5 会議開催期間 平成21年11月4日（水）～7日（土）
- 6 派遣場所 ブダペスト（ハンガリー）
- 7 会議趣旨 本フォーラムは、ユネスコと ICSU の共催で1999年にハンガリー・ブダペストで開催された世界科学会議(World Conference on Science)を契機として、2003年から2年ごとにハンガリー科学アカデミー主催で開催されている。
第4回目となる今回のテーマは「知識と未来」であり、同時に1999年のブダペスト宣言から10周年であることから、過去10年間を振り返ることとしている。
- 8 会議プログラムは別紙参照

第4回世界科学会議プログラム

Wednesday, 4 November - Hungarian Academy of Sciences

16.00 - 18.00 *Registration*

18.00 - 20.30 **Cultural event**
Opening reception

Thursday, 5 November - Hungarian Academy of Sciences

09.00 - 09.30 **Opening addresses**

09.30 - 11.00 **Heads of State panel**

11.00 - 11.30 *Coffee/tea break*

11.30 - 13.30 **Plenary session**
1999 - 2009: Ten years after the World Conference on Science

13.30 - 14.00 **Prize ceremony**

14.00 - 15.00 *Lunch*

15.00 - 16.30 **Parallel sessions**
Science funding in a changing global economy
Science and ecosystem services - sustainability in nature
Science and technology foresight and innovation policy for sustainability
Women at the top of science

16.30 - 17.00 *Coffee/tea break*

17.00 - 19.00 **Continuation of the parallel sessions**

19.30 **Reception**

Friday, 6 November - Hungarian Academy of Sciences

09.00 - 11.00 **Moving forward**

11.00 - 11.30 *Coffee/tea break*

11.30 - 12.30 **Science communication**

12.30 - 13.30 *Lunch*

13.30 - 16.30 **Parallel sessions**
Mobilising science - science for policy
Science and youth
Science diplomacy

16.30 - 17.00 *Coffee/tea break*

17.00 - 19.00 **Forum of global science for a**

19.30 - **Banquet**

Saturday, 7 November - Hungarian Parliament

09.00 - 10.30 **Closing session 1**

10.30 - 11.00 *Coffee/tea break*

11.00 - 12.00 **Closing session 2**

12.00 - 13.00 **Farewell reception**

9	
幹事会	82

提 案

平成21年度代表派遣実施計画の変更について

- 1 提案者 会 長
- 2 議 案 標記について、別紙のとおり決定すること。
- 3 提案理由 「日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規」第21条の規定に基づくものである。

<参考>「日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規」(抄)

(派遣実施計画の変更等)

- 第21条** 関係委員長は、幹事会で承認された派遣実施計画若しくは派遣者の変更をすべき事情が生じた場合は、その理由を付して速やかに会長に通知しなければならない。
- 2 会長は、前項の規定による通知があった場合は、理由を付して改めて幹事会の承認を得るものとする。ただし、やむを得ない事由により事前に幹事会の承認が得られない場合は、事後に追認を求めるものとする。

別紙

会議名称	派遣期間（会期分）	開催地（国）	派遣者	変更内容	変更理由
東・東南アジア土壌科学連合 第9回国際会議	<u>10月13日～10月16日</u>	<u>水原（韓国）</u>	安藤 豊	派遣期間・場所 の変更	主催者の都合のため
	↓ <u>10月27日～10月30日</u>	↓ <u>ソウル（韓国）</u>			

10	
幹事会	82

提 案

公開シンポジウム「食の信頼向上をめざして」の開催について

1. 提案者 農学委員会委員長、食料科学委員会委員長、健康・生活科学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会
合同食の安全分科会、日本学術会議食料科学委員会獣医学分科会、
食の信頼向上をめざす会
2. 日 時：平成21年10月6日（火）14：00～17：00
3. 場 所：日本学術会議講堂（東京都港区六本木7－22－34）
4. 分科会の開催：当日12：00～14：00で獣医学分科会・食の安全分
科会合同会議を開催
5. 開催趣旨：
食品安全行政は、リスク評価については食品安全委員会が、リスク管理
については厚生労働省および農林水産省が担当してきた。9月1日に消費
者庁と消費者委員会が発足し、食品安全行政の一部を担当することになる。
食の安全を守り、食に対する信頼を向上するには、リスク評価、リスク管
理、リスクコミュニケーションをどのように実施すべきか、食品安全委員
会および消費者委員会はどうか。学術の立場からこの問題を検討
する。
6. 次 第：
第1部 講演
 - 1) 「食品安全委員会の役割（仮題）」小泉直子（食品安全委員会委員長）
 - 2) 「消費者委員会の役割（仮題）」松本恒雄（消費者委員会委員長、日
本学術会議連携会員）

- 3) 「食の信頼向上をめざす会の活動について（仮題）」日和佐信子（雪印乳業社外取締役）

第2部 討論

司会 唐木英明（日本学術会議副会長・第二部会員・獣医学分科会委員長）

7. 関係部の承認の有無：第二部承認

1 1	
幹事会	8 2

提 案

歴史教育シンポジウム「現代史認識と歴史教育」PART V 現代史の方法をめぐっての開催について

- 1 提案者 史学委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記の通り開催すること

記

- 1 主 催 日本学術会議史学委員会、日本歴史学協会
- 2 日 時 平成21年10月17日（土） 13：30～17：00
- 3 会 場 東京大学教養学部（駒場キャンパス）18号館ホール
- 4 分科会 同日に史学委員会歴史認識・歴史教育に関する分科会開催予定
- 5 開催趣旨

日本学術会議史学委員会と日本歴史学協会主催の本シンポジウムは毎年恒例となっており、この間、一貫して「現代史研究と現代史教育」に焦点を当てて開催してきたが、今年は、現代史研究・教育を行う上で避けることができない、人々の体験・記憶そしてオーラルヒストリーという視点から、現代史研究・教育の新たな方法と新たな可能性について議論を深める。

- 6 次 第
 - 開会挨拶（13：30～13：40）
 - 櫻井 万里子（日本学術会議会員、東京大学名誉教授）

趣旨説明（13：40～13：50）

木村 茂光（日本学術会議第1部幹事、日本歴史学協会常任委員、東京学芸大学教育学部教授）

報 告（13：50～16：50）

- （1）中村 政則（一橋大学名誉教授）
- 「いまなぜ、オーラルヒストリーか？」

(2) 篠原 琢 (東京外国語大学教授)

「共存の記憶と破局の経験－東欧の20世紀をめぐって－」

(3) 滝澤 民夫 (早稲田大学教育学部非常勤講師、元埼玉県公立高等学校教諭)

「戦時体験の記憶の継承と歴史教育の役割と課題」

閉会挨拶 (16:50～17:00)

高埜 利彦 (日本歴史学協会委員長、日本学術会議連携会員、学習院大学教授)

7 関係部の承認の有無：第一部承認

1 2	
幹事会	8 2

提 案

公開シンポジウム「生殖補助医療と法」の開催について

- 1 提案者 法学委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記の通り開催すること。

記

1. 主 催 日本学術会議法学委員会「生殖補助医療と法」分科会 関西大学
2. 日 時 平成 21 年 11 月 29 日（日）10：30～18：00
3. 場 所 関西大学 AV ホール（〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3 丁目 3 番 3 5 号）
4. 分科会 同日 12:00～13:00 （場所：関西大学）
5. 開催趣旨
今期における「生殖補助医療と法」分科会の議論を特に関西の市民に公開するとともに、今期における「生殖補助医療と法」分科会の議論を継続するとともに、併せて生殖補助医療について市民とともに語り合い、市民の意見を徴集する。
6. 次 第
開会挨拶 廣渡 清吾(日本学術会議第一部長)
趣旨説明 櫻田 嘉章(日本学術会議「生殖補助医療と法」分科会委員長)
第 1 部 「生殖補助医療について」
報告者 吉村 泰典(日本学術会議「生殖補助医療と法」分科会委員)
室伏きみ子(日本学術会議「生殖補助医療と法」分科会委員)
第 2 部 「生殖補助医療在り方検討委員会の報告書をめぐって」
報告者 町野 朔(日本学術会議「生殖補助医療と法」分科会委員)
千藤 洋三(関西大学法学部教授)
コメンテーター 床谷 文雄(大阪大学大学院国際公共政策研究科)
コーヒーブレイク
第 3 部 「子どもの知る権利について」
報告者 二宮 周平(日本学術会議「生殖補助医療と法」分科会委員)
コメンテーター 小泉 良幸(関西大学法学部教授)
総合討論
7. 関係部の承認の有無：第一部承認

1 3	
幹事会	8 2

提 案

公開シンポジウム「第2回日本の創薬力向上シンポジウム」の開催について

1. 提案者 薬学委員会委員長
2. 提 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催：日本学術会議薬学委員会化学・物理系薬学分科会、日本薬学会
2. 後 援：日本製薬工業協会
3. 日 時：平成21年12月4日（金）、9：30～17：10
4. 場 所：日本学術会議講堂
5. 開催趣旨：

製薬産業は典型的な知識集約型産業で、売上額に占める研究開発費の割合はほぼ15%であり、全産業平均の実に5倍となっています。日本の大学薬学部も欧米の薬学部とは異なり薬剤師養成教育と共に創薬基礎研究に力を入れており、世界的に誇れる研究者を排出してきました。しかしながら、この様な大学の知的財産が製薬産業に十分に活かされていない事もあり、日本の製薬企業の規模は世界のメガファーマに比べ必ずしも大きくないのが現状です。

革新的医薬品・医療機器創出のための5カ年計画（文科省・厚労省・経産省 H19. 4. 26）において、“我が国の優れた研究開発力を基盤に、革新的医薬品・医療機器の国際的開発・提供体制に我が国が参加していくとともに、日本で開発される革新的医薬品・医療機器の世界市場におけるシェアが拡大されることを通じて、医薬品・医療機器産業を日本の成長牽引役へ導くことを目指す。世界最高水準の医薬品・医療機器を国民に迅速に提供することを目標とする”ことが唱われています。

日本学術会議薬学委員会では「6年制教育の充実」と「日本の創薬力向上」の二点を主な活動指針としており、本シンポジウムは、産・官・学の有識者および研究者が一堂に会して、「日本の創薬力向上」の実現を測るための具体的な方策について議論することにより、その実現のロードマップを探ることを目的に開催致します。

6. 次第

開会の挨拶

9:30－9:40 石井康彦（文部科学省研究振興局ライフサイエンス課課長）

9:40－9:50 柴崎正勝（日本学術会議会員、東京大学大学院薬学系研究科教授）

特別講演1 日本学術会議からの提言

9:50－10:30 金澤一郎（日本学術会議会長、宮内庁皇室医務主管）

第1部 企業からの提言

10:30－11:10 庄田 隆（日本製薬工業協会会長、第一三共株式会社社長）

11:10－11:50 大川滋紀（武田薬品工業株式会社、取締役研究開発統括職）

（休憩）

特別講演2 臨床医学からの提言

13:00－14:00 門脇 孝（東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科教授）

第2部 官からの提言

14:00－14:40 中垣俊郎（医薬品医療機器総合機構（PMDA）、前厚生労働省審査管理課長）

（休憩）

第3部 大学・国立研究所・医薬情報センターからの提言

15:00－15:40 首藤紘一（日本医薬情報センター理事長、東大名誉教授、元国立医薬品食品衛生研究所所長）

第4部 大学からの提言

15:40－16:20 藤井信孝（日本学術会議連携会員、京都大学副学長（研究担当））

16:20－17:00 嶋田一夫（日本学術会議連携会員、東京大学大学院薬学系研究科教授、産業技術総合研究所バイオメディシナル情報研究センター長）

閉会の挨拶

17:00－17:10 長野哲雄（日本学術会議連携会員、東京大学大学院薬学系研究科教授）

7. 関係部の承認の有無：第二部承認

1 4	
幹事会	8 2

提 案

子育て支援・少子化への政策対応に関するシンポジウム（仮題）の開催について

- 1 提案者 社会学委員会委員長
- 2 議 案 標記シンポジウムを下記の通り開催すること

記

- 1 主 催 日本学術会議・社会学委員会少子高齢社会分科会
- 2 共 催 京都大学グローバルCOE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」
- 3 日 時 平成21年12月18日（金）午後1時～5時（予定）
- 4 場 所 日本学術会議講堂
- 5 分科会 同日に分科会開催予定
- 6 開催趣旨

子育て支援や少子化にかかわる政策への社会的な関心が高まっている。8月の総選挙では各政党のマニフェストにおいて子育て支援が主要な政策として取り上げられた。また、政府では今年度中に新しい「少子化社会対策大綱」の作成が予定され、各自治体においては次世代育成支援推進対策法に基づき、子育て支援（次世代育成支援）のあり方を決める「後期行動計画」（都道府県及び市町村）の作成が進行中である。

こうした状況を踏まえ、政策立案にかかわる各政党の代表者を招き、子育て、家族、社会保障、人口学などを専門とする研究者との討議を行うことで、緊急に取り組むべき国や自治体の子育て支援など少子化にかかわる政策のあるべき方向を明らかにする。

議論では、①子育て支援など少子化にかかわる政策の基本的な考え方（個別政策の優先順位、財源確保を含む）や家族政策、女性政策、雇用政策との関係

など、②具体的な政策内容では、a) 保育サービスなどの社会的基盤整備、b) 仕事と子育ての両立支援、c) 経済的支援などのあり方を、③政策の対象範囲としては家族形成（結婚）から妊娠・出産、子育てを視野に入れるものとする。

7 次 第

(1) 分科会の趣旨・活動に関する説明：

武川正吾（東京大学教授・日本学術会議連携会員）

(2) 政党からの報告（各15分＊政党数＝5党で75分程度）

各政党の少子化対策に関わる政策担当者（交渉中）

(3) 研究者からのコメント：各分野の専門家から各12分のコメント（60分）

船橋恵子（静岡大学教授・同男女共同参画推進担当副学長）

阿藤 誠（早稲田大学教授・日本学術会議連携会員）

落合恵美子（京都大学教授・日本学術会議会員）

金子 勇（北海道大学教授）

棕野美智子（大分大学教授）

(4) 討議：90 分

(5) 司会 佐藤博樹（東京大学教授・日本学術会議連携会員）

渡辺秀樹（慶応義塾大学教授・日本学術会議連携会員）

8 関係部の承認の有無：第一部承認

1 5	
幹事会	8 2

提 案

公開シンポジウム「計算科学シミュレーションシンポジウム」の開催について

1. 提案者 総合工学委員会委員長
2. 議 案 標記シンポジウムを下記のとおり開催すること。

記

1. 主 催： 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同
計算科学シミュレーションと工学設計分科会
2. 共 催： 日本機械学会、日本応用数理学会、日本シミュレーション学会、
日本計算工学会、JACM(Japan Association for Computational Mechanics)
(予定)
3. 後 援：なし
4. 日 時： 平成 22 年 3 月 25 日（木）10 時～17 時
5. 場 所： 日本学術会議講堂
6. 分科会の開催： 総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーション
と工学設計分科会
7. 開催趣旨：
現在多くのコミュニティにおいて個別にシミュレーションを主テーマとした
講演会、シンポジウムが開催されているが、日本学術会議のもと、計算科学シミュ
レーションと関連のある多くのコミュニティが一同に会し各分野の最前線を共
有する機会を持つ。
8. 次 第：
 - 10：00 開会挨拶：矢川 元基（日本学術会議総合工学委員会委員長）
 - 10：10 講 演：矢川 元基（日本学術会議総合工学委員会委員長）
「大規模計算は科学や技術をどう変えたか（仮題）」
 - 11：10 講 演：渡辺 貞（理化学研究所次世代スーパーコンピュータ開発実施

本部プロジェクトリーダー)
「ペタコンプロジェクトの概要（仮題）」

12：00 休 憩

12：10 講 演：鈴木 宏正（東京大学教授、日本学術会議連携会員）
「ものづくり支援シミュレーションに関する検討」

14：10 講 演：松宮 徹（新日鐵、日本学術会議連携会員）
「マルチスケール・マルフィジックスの数理に関する検討（仮題）」

15：10 講 演：加藤 千幸（東京大学教授）
「世界最先端・最高性能の次世代スーパーコンピュータ技術について（仮題）」

16：00 講 演：萩原 一郎（東京工業大学教授、日本学術会議連携会員）
「心と脳など新しい領域に関する検討（仮題）」

16：50 閉会挨拶：未定

<問合せ先>

萩原一郎（東京工業大学）

E-mail:Hagiwara.i.aa@m.titech.ac.jp

Tel:03-5734-3555

9. 関係部の承認の有無：第三部承認

10. その他： 参加費無料

1 6	
幹事会	8 2

提 案

日本学術会議中部地区会議学術講演会の開催について

- 1 提案者 科学者委員会委員長
- 2 議 案 標記講演会を下記のとおり開催すること。

記

- 1 主 催 日本学術会議中部地区会議（共催：名古屋大学）
- 2 日 時 平成21年12月4日（金）13：00～16：00
- 3 会 場 名古屋大学 野依記念物質科学研究館
（名古屋市千種区不老町 東山キャンパス内）
- 4 次 第
 - （1）開会挨拶
濱口 道成 名古屋大学総長
 - （2）日本学術会議第156回総会報告
巽 和行 中部地区会議代表幹事
 - （3）科学者との懇談
丹生 潔 中部地区科学者懇談会幹事長
 - （4）講演会の演題及び演者
 - ・講演「演題未定」
唐木 英明 日本学術会議副会長
 - ・講演「学知とその社会的還元ーコレージュ・ド・フランスの場合ー」
佐藤 彰一 名古屋大学大学院文学研究科教授
 - ・講演「シアノバクテリアの一日を測るタンパク質」
近藤 孝男 名古屋大学大学院理学研究科
 - （5）閉会挨拶
未 定

17	
幹事会	82

提 案

「第17回かがわけん科学体験フェスティバル」の開催について

1. 提 案 者 科学と社会委員会委員長
2. 議 案 標記イベントを下記のとおり開催すること。
3. 提 案 理 由 「第17回かがわけん科学体験フェスティバル」は、参加者が体験を通して科学を身近に感じることのできる催事であり、科学と社会委員会科学力増進分科会の審議内容である、「国民の科学力増進に関すること」に資するため。

記

1. 主 催 日本学術会議科学と社会委員会科学力増進分科会、
科学体験フェスティバル実行委員会、香川大学、
(財)四国産業・技術振興センター、
(財)日本科学技術振興財団・科学技術館（予定）
2. 共 催 香川県、(財)かがわ産業支援財団（予定）
3. 後 援 香川県教育委員会、高松市教育委員会、
香川県小学校教育研究会理科部会、
香川県中学校教育研究会理科部会及び技術・家庭科部会、
香川県高等学校教育研究会理化部会、生地部会及び工業部会、
四国経済連合会（予定）ほか
4. 協 賛 四国電力株式会社高松支店、(株)タダノ、電気事業連合会（予定）
5. 日 時 平成21年11月14日(土)～15日(日) 10:00～16:00
6. 会 場 香川大学教育学部体育館・武道場（高松市幸町1番地1号）
（問合せ先：物理学準備室 087-872-1612）

7. 次第等

開催趣旨 主として香川県内の児童生徒を対象に、科学や技術に対する関心を高めること、様々な自然体験を通して人間としての成長を図ることを目的に、平成5年度から毎年開催している科学体験行事である。

開催挨拶 玉尾 皓平（日本学術会議科学と社会委員会科学力増進分科会委員）

主な内容（予定）

11月14日（土）

9：50～10：00 開会式（挨拶：実行委員長、香川大学学長、玉尾先生、ほか）

10：00 開場（16：00まで）

13：00～14：00 日本学術会議ミニ講演（体育館のすぐ近くの別会場にて）
「一家に1枚周期表に見るわが国の科学技術の強さ」

11月15日（日）

10：00 開場（16：00まで）

18	
幹事会	82

提 案

国内会議の後援

- 1 提案者 会 長
- 2 議 案 後援の依頼について回答すること。
- 3 提案理由 下記の会議について、後援の依頼があり、関係する部等に審議付託した結果を下記のとおり回答することとしたい。

記

○後援する

名 称 等	申 請 者	審議 付託先
第7回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム ① 主催：男女共同参画学協会連絡会 ② 期間：平成21年10月7日 ③ 場所：東京工業大学 蔵前会館	男女共同参画学協会連絡会第7期委員長	科学者委員会 第三部
第4回日本社会福祉学会フォーラム ① 主催：日本社会福祉学会 ② 期間：平成21年11月14日 ③ 場所：東北福祉大学ステーションキャンパス	日本社会福祉学会会長	第一部
一般社団法人社会調査協会 特別講演会及びシンポジウム「社会調査データオーガニゼーションと調査の現状」 ① 主催：一般社団法人社会調査協会 ② 期間：平成21年11月21日 ③ 場所：如水会館	一般社団法人社会調査協会理事長	第一部
応用物理学会主催公開講演会 物理が切り開く先端医療－ここまで来た医療技術－ ① 主催：社団法人応用物理学会 ② 期間：平成21年11月21日 ③ 場所：東京大学武田ホール	社団法人応用物理学会教育・公益事業委員会委員長	第三部
関東工学教育協会シンポジウム ① 主催：関東工学教育協会 ② 期間：平成21年12月8日 ③ 場所：日本大学理工学部1号館	関東工学教育協会会長	第三部